

ようこそ！子どもの育ち場「遊ぶ」の世界へ

めまぐるしく時代が変化する中、子ども達がのびのびと遊べる環境はどんどん失われ、まちのあちこちで遊ぶ子どもの姿が少なくなってきました。今に生きる私達は、子どもの豊かな育ちには「遊ぶこと」が重要だと気づき、「遊べる場」を支えようと意識する必要があるのではないのでしょうか。子どもが自らのびのびと遊べる場づくりを実践する「プレーパーク」の活動が北海道にも広がりつつあります。

子どもと関わる職業や、多様な人と出会い学び合うことに興味がある人、どうぞ参加下さい！「遊ぶ」という角度から人の育ちを捉えてみましょう。自分のことをふりかえり将来の目標を見つける機会となるかもしれません。学生・若者は、子どもと大人の間に生きているからこそ、子ども達と「ななめの関係」で一緒に楽しみながら活躍できるチャンスがたくさんあります。子どもも大人もいきいきと暮らせるまちへ、あなたの若さと遊び心を貸して下さい！



日時：平成27年9月10日(木) 9月11日(金) 9月12日(土)
いずれも 10:00～15:30 (9:30受付開始)

場所：Co ミドリ（こみどり）南区真駒内幸町2丁目2-2 旧真駒内緑小学校跡施設
地下鉄南北線 真駒内駅下車 徒歩5分

対象：北海道内在住の若者（18 歳から概ね 34 歳まで。高校生不可）

※プレーリーダー研修会基礎編の受講有無にかかわらず参加できます。

定員：各日程20名(3日間参加の方優先。1日だけの参加も可)

※先着順、定員になり次第締め切ります。

講師：PLAY FUKUOKA

研修会の内容

10日 (木)	子どもの育ちを支えるために大切なこと	「遊ぶ」という営みの中で育まれることとは。なぜ遊びが子どもの育ちを支えることに繋がるか。子どもの育ちを支えるため大事なポイント「まなざし」について。
11日 (金)	自ら育つ力を応援する大人のあり方	大人と子どもの丁度いい関係、バランス感覚について。「危ない」「まずい」ことのとらえ方。大人の目線、子どもの目線。
12日 (土)	子ども達と「ななめの関係」を結ぼう（プレーパークで実地研修）	今を生きる子ども達と共に「今」というひとときを過ごします。遊び心全開にして一緒に楽しみましょう。 <u>野外で活動します。動きやすい格好でご参加下さい。</u>

PLAY FUKUOKA は、子どもの「遊ぶ」と「育つ」の環境を大切に考え、福岡を拠点に「つたえる」、「うみだす」、「そだてる」活動を行う非営利の任意団体です。子どもたちが主体的に自由に遊び心を発揮できる地域社会を目指して、子どもの遊びと育ちの重要性が伝わり実感できるような企画運営やコーディネート、人材の育成など様々な取り組みを実施しています。

※フェイスブックページ「PLAY Fukuoka」

申込方法 ①参加者氏名(カナも)②電話番号③所属(学校名等)④参加希望日 を明記の上、メールか FAX で。

メール play_park@sapporo-park.or.jp

FAX 011-582-0099

あて先：札幌市公園緑化協会プレーパーク担当

お問い合わせ：公益財団法人札幌市公園緑化協会

西岡公園管理事務所内

プレーパーク担当 斎藤・岡村

電話 011-596-0232

主 催：公益財団法人札幌市公園緑化協会